

安全・環境

ざまホットライン ZAMA HOT LINE

10月11日(火)～20日(木)は安全・安心まちづくり旬間

県内では10月11日～20日の間、安全・安心まちづくり旬間を実施します。犯罪は、日常生活の至る所で発生する恐れがあり、空き巣やひったくりに加え、近年では振り込め詐欺などの被害も増加しています。

こうした犯罪を未然に防ぐには、家族や近隣住民などの地域における連携や、「自分の安全は自分で守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」という犯罪を許さない気持ちが重要です。市民総ぐるみで安全で安心なまちづくりを実現させましょう。

担当 市安全安心まちづくり推進協議会事務局 (市民協働課内)
☎046(252)8158 FAX046(255)3550

Shake Out プラス1 2023 in ZAMA キックオフ 防災講演会

地震発生から1分間の行動訓練「シェイクアウト」に取り組んでおり、令和5年1月23日(月)に実施する同訓練に向けた事前学習として、防災講演会を開催します。

日時 10月22日(土)13:30～16:00 (13:00受付開始)
場所 サニープレイス座間3階多目的室
講師 一般社団法人防災普及協会会長 平田直さん
定員 100人 (申込順)
申込 10月19日(水)までに氏名、住所、電話番号、参加人数を電話、ファクスまたは直接担当へ
担当 危機管理課 ☎046(252)7395 FAX046(252)7773

★ カルチャー

ざまホットライン ZAMA HOT LINE

「スカイアリーナ座間フェア」参加サークル募集

「来て！見て！感動！」をテーマとした「第27回スカイアリーナ座間フェア」で演技発表をする団体を募集します。

日時 令和5年2月12日(日)9:30～12:45
場所 スカイアリーナ座間3階大体育室
内容 健康体操、ジャズダンス、太極拳、気功、空手、子どものサークルなどの演技発表
募集 25団体 (①市内団体=多数抽選②市外団体=申込順 (②は①が25団体に満たない時に限り募集))
対象 営利を目的とせず、会員の半数以上が市内在住・在勤・在学者で構成される団体
費用 1団体2,000円
申込 ①10月31日(月)までに同館で配布する申込用紙に必要事項を記入し、直接担当へ②11月1日(火)8:30～4日(金)17:00までに電話で担当へ
※出場団体は、実行委員1人を選出の上、11月5日(土)10:00から同館で開催する実行委員会への参加が必要です。
※新型コロナウイルス感染症の状況により縮小や中止する場合があります。
担当 スカイアリーナ座間 ☎046(255)0077 FAX046(255)1188

令和4年度座間市民芸術祭

10～11月に芸術・文化の祭典「座間市民芸術祭」を開催します。10月中旬までに開催する催しは次の通りです。
※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止する場合があります。

部門	日時	場所
いけばな展	10月9日(日)・10日(月) 10:00～16:00	
「座間の歴史」展	10月14日(金)～16日(日) 9:30～16:00	ハーモニーホール座間 1階ギャラリ
園児絵画展		
市民音楽祭 (合唱の部)	10月16日(日)13:00から (12:00開場)	ハーモニーホール座間 大ホール
さつき盆栽展	10月21日(金)～23日(日) 9:30～16:00	ハーモニーホール座間 1階ギャラリ
文芸展		

担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 FAX046(252)4311

ホームタウン SC相模原 10月のホームゲーム 会場:相模原ギオンスタジアム (相模原市南区下溝4169)

VS FC今治 VS FC岐阜
10月8日(土)14:00から 10月30日(日)14:00から J3 15位 9月20日現在

●市民文化会館はハーモニーホール座間、市民体育館はスカイアリーナ座間、市民交流プラザはプラっとざま、総合福祉センターはサニープレイス座間、ふれあい会館はコミュニティプラザと表記します。申し込みは、特に記載がなければ発行日以降にお願いします。

くらし・地域

ざまホットライン ZAMA HOT LINE

ざ・まごころプレミアム付商品券 引換・利用開始

プレミアム付商品券の購入申し込みをし、購入引換券が届いた世帯を対象に、次の通り商品券を販売します (購入引換券は10月上旬から順次発送)。

※購入申し込みは9月15日で終了しました。
引換期間 ▼紙商品券=10月17日(月)～11月15日(火)
▼電子商品券=10月17日(月)～令和5年2月28日(火)

引換方法
▼紙商品券=代金(現金のみ可)と共に購入引換券を必ずご持参ください。
※引換場所は購入引換券に記載。
▼電子商品券=購入引換券に記載のURLから、クレジットカードまたはコンビニエンスストアで支払い

利用期間 10月17日(月)～令和5年2月28日(火)
取扱店舗 専用サイト(<https://www.knt.co.jp/ec/2022/zama/>)へ掲載 (次の2次元コードからアクセス可) 専用サイト



※紙商品券を購入するには、商品券引換時に取扱店舗一覧をお渡しします。市役所4階商工観光課でも配布しています。

取扱店舗申込方法 令和5年1月31日(火)までに専用サイトから申し込み
※新型コロナウイルス感染症の状況により、予告なく内容を変更する場合があります。
担当 商工観光課 ☎046(252)7604 FAX046(255)3550

ざま市民朝市

日時 10月9日(日)・23日(日)7:00～売り切れ次第終了 (雨天決行)
場所 市役所ふれあい広場 (雨天時は市役所1階アトリウム)
販売品 地場産野菜、農産物加工品、肉、花き、市特産品など
持物 マイバッグ (買物袋は有料)
※緊急事態宣言が発令された場合は中止します。
担当 農政課 ☎046(252)7601 FAX046(255)3550

なくそう食品ロス～10月は食品ロス削減月間～

食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」を減らすには、日々の生活の積み重ねが大切です。賞味期限の近い商品を買う「手前取り」、食べ残しや使い残しの無いように買い物や料理、食事をするなど、ちょっとした行動が食品ロスの削減につながります。

日本では年間約522万トン(令和2年度推計値)の食品ロスが発生しています。これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食糧支援量(令和2年度約420万トン)の1.2倍で、1人1日当たり約113グラムに相当します。

市では、1人1日当たり約102グラム、おにぎり1個分の燃やすごみの減量を目標としていますが、食品ロスを減らすことは燃やすごみの削減にもつながります。

身の回りの食品に思いを巡らせ、食品ロスの削減にご協力をお願いします。
担当 資源対策課 ☎046(252)7985 FAX046(252)7616

全ての女性が輝く社会へ 女性のチャレンジ支援講座

「コロナ禍による就業危機を転機に変えよう！
～幸せな人生・仕事への心理学的アプローチ～」

コロナ禍による失業、就業困難、労働環境悪化のキャリア(生き方、働き方)危機に直面した女性の就職、再就職、就職継続などを支援するため、心理学的アプローチなどで自分の強みに気づき、希望と自信を持つことを目的とする講座を開催します。

日時 11月8日(火)10:00～12:00
場所 市役所5階5-8会議室
講師 NPO日本キャリア・コンサルタント協会 佐藤美礼さん
対象 市内在住・在勤・在学者
定員 6人 (申込順)
保育 無料 (2歳～未就学児。定員6人)
※希望者は11月2日(火)までに電話または直接担当へ。

申込 氏名、住所、電話番号を電話、ファクス、電子メールまたは直接担当へ
担当 広聴人権課 ☎046(252)8087 FAX046(252)0220
✉jinken@city.zama.kanagawa.jp